

## 公開書庫の形態

	静岡県	茨城県	群馬県	高知県	大分県
書庫収蔵能力 (万冊)	開架 37 閉架 139 (内集密 102) 合計 176	開架 21 閉架 55 (内集密 41) 合計 76	開架 26 閉架 56 (内集密 38) 合計 82	開架 35 閉架 170 合計 205	開架 30 閉架 100 (内集密 20) 公開 30 合計 160
公開範囲	閉架書庫の固定書架 37 万冊について公開する	当初は閉架書庫だった一部分(一般書の7分類芸術, 9分文学類, 児童書 約16万冊)を地下書庫として, 常時開放	1階文学書庫 61,328冊	M3階、3階、M4階書庫。およそ80万冊前後開放	閉架書庫とは別のスペースに公開書庫があり、約30万冊を9:00~17:00の間開放(17:00以降は中央カウンターで出納)
公開書庫の形態等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラ等による防犯対策やボランティアの配置により、極力、人員を配置しない工夫についても検討</li> <li>・公開書庫利用者には事前に講習受講を義務付け</li> <li>・公開書庫内で利用した資料の取扱について、マニュアル化し、公開書庫内の資料が常時整理されるよう工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文学、芸術・スポーツ、児童書・絵本の図書が置かれた地下開架書庫のみを公開</li> <li>・小学生以下は保護者の同伴が必須</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数ある書庫のうち、「文学室」のみ公開書庫として運用</li> <li>・カウンターで利用者カードを提示することで入室可能</li> <li>・なお、書庫は通常の書架のみの構成であり、特に講習等は実施していない</li> <li>・バッグ類の持ち込み不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常時公開ではなく、祝日、休館日は除くを水曜・木曜・金曜の午前・午後にかけて開放</li> <li>・利用には申請が必要であり、その際に利用者カードないしは本人確認書類が必須</li> <li>・同時入室10名の制限あり</li> <li>・小学生以下は保護者同伴が必須</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1Fに各分野の出版後、おむね10~20年が経過した図書を設置した公開書庫を設置</li> <li>・書架は通常書架であり、原則的に自由に出入りできる</li> </ul>